

第4回歯科再生医療推進ネットワーク協議会議事要旨

1. 日時：平成29年12月22日（金）13:00～14:22
2. 場所：日本橋ライフサイエンスビルディング2階 201会議室
3. 出席者（敬称略）：

歯科基礎医学会（大島勇人）、日本歯科保存学会（齋藤正寛）、日本歯科理工学会（岸田晶夫）、日本歯周病学会（栗原英見）、日本歯科医療管理学会（尾崎哲則）、日本口腔インプラント学会（古谷野潔）、日本接着歯学会（西山雄一郎）、日本歯内療法学会（五十嵐勝）、日本顎変形症学会（片桐 渉）、日本顎顔面補綴学会（米原啓之）、日本外傷歯学会（宮新美智世）、日本口腔リハビリテーション学会（覚道健治）、東京形成歯科研究会（奥寺 元）、日本歯科医学会（井上 孝）、日本再生医療学会（大島勇人、江副幸子、岡田 潔、古川和親、片野尚子、眞野恭輔、宮澤直美、海江田千鶴）

欠席（日本補綴歯科学会、日本口腔外科学会、日本歯科医史学会、日本歯科薬物療法学会、日本臨床口腔病理学会、日本口腔腫瘍学会、日本口腔顎顔面痛学会、日本小児口腔外科学会、日本口腔科学会）

未回答（日本レーザー歯学会、日本口腔感染症学会、日本有病者歯科医療学会、日本歯科心身医学会、日本顎顔面インプラント学会、日本再生歯科医学会、バイオインテグレーション学会）

4. 報告事項
 - 1) 第3回歯科再生医療推進ネットワーク協議会議事要旨（資料1）が承認された。
 - 2) 大島勇人理事（日本再生医療学会）より、資料2に基づき参加学会（29学会・団体、日本歯科医学会、日本再生医療学会）担当者一覧の説明があり、担当者が決まっていない学会については担当者を確認する旨説明があった。
 - 3) 岡田 潔幹事（日本再生医療学会）より、資料3に基づき、再生医療等臨床研究促進基盤事業（ナショナルコンソーシアム）について報告があった。臨床研究支援モジュール、人材育成モジュール、データベース（NRMD）モジュール、産学連携モジュール、社学連携モジュールの進捗状況について説明があった。
 - 4) 江副幸子幹事（日本再生医療学会）より、資料4に基づき、第1回認定再生医療等委員会研修会について報告があった。11月12日、26日に東京、大阪で開催された。
 - 5) 岡田 潔幹事（日本再生医療学会）より、資料5に基づき、歯科PRP再生医療等提供計画ひな形作成について報告があった。メーリングリストに電子資料を提示するので、1月中にご意見を頂きたいとの依頼があった。イラストは自由に使用可であることも説明された。
 - 6) 古川和親幹事（日本再生医療学会）より、資料6に基づき、再生医療サポート保険（自由診療）について説明があった。シンボルマーク、加入者証を9月上旬までには配布した。
5. 協議事項
 - 1) 大島勇人理事（日本再生医療学会）より、資料7に基づき、会則（案）について提示があり、意見交換がなされた。予算化も可能なのか？具体的な事業は提示せず連携と普及を目的とし事業を整理した方が良く、歯科関連学会で再生医療関連の講演会を企画したい、等の意見が出された。今回の議論を踏まえ、次回の協議会までに改訂案を提示することが了承された。また、国公

立大学歯科臨床研究推進会議の窓口（広島大学栗原教授）にも協議会の案内を送ることとなった。

- 2) 大島勇人理事（日本再生医療学会）より、歯科再生医療推進ネットワーク協議会主催シンポジウムとして第17回日本再生医療学会総会におけるシンポジウムの詳細が報告された。

第17回日本再生医療学会総会（3/21～3/23：パシフィコ横浜）におけるシンポジウムについて

【テーマ】「歯科再生医療推進ネットワーク協議会主催シンポジウム Vol. 2：歯科再生医療の実用化そして普遍化に向けた取り組み」

【座長】 本田雅規（愛知学院大学歯学部口腔解剖学講座）、大島勇人（新潟大学大学院医歯学総合研究科顎顔面再建学講座硬組織形態学分野）

【演者】 1. 畠 賢一郎（ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング代表取締役社長執行役員）：再生医療企業：「歯科再生医療ビジネスモデルを考える」（仮題）、2. 浅野武夫（国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 戦略推進部 再生医療研究課 調査役）：再生医療行政：「再生医療実用化研究事業と歯科再生医療」（仮題）、3. 土屋周平（名古屋大学 医学部附属病院歯科口腔外科 助教）：「骨髄由来間葉系細胞による顎骨再生療法の評価と臨床展開」（仮題）、4. 中田 光（新潟大学医歯学総合病院生命科学医療センター／臨床研究推進センター部長・教授）：「開業医レベルに歯科再生医療を普及するための取り組み」（仮題）

（文責 大島 勇人）